

元気な 甲賀っ子 大臣賞に 輝く

甲南第三小学校、 佐山小学校の学校活動 認められる

市内の学校では、豊かな心をはぐくむため、地域の風土や特性に合わせた多彩な学校活動が行われています。甲南第三小学校では、30年以上に渡り愛鳥活動が行われ、その活動に対し、野鳥保護功労者表彰の文部科学大臣奨励賞が贈られました。また佐山小学校では、花を育てる取り組みでFBC（フラワーブラボーコンクール）春花壇において農林水産大臣賞を受賞しました。今月号では、両校の活動、喜びの声を紹介します。

野鳥が集まる校舎 野鳥保護功労者表彰 文部科学大臣奨励賞・甲南第三小学校

甲南第三小学校は、命の大切さや自然を愛する心を学ぶため、30年前から愛鳥活動に取り組んでいます。同校にとって、今回の受賞は大きな励みとなりました。

野鳥とともに過ごす 学校生活

緑に囲まれた校舎には、さま



▲野外観察

ざまな野鳥がやってきます。児童は、校庭にある巣箱や餌台にやってくる野鳥を日々観察しています。また、校区内にある池や森に出かけて、池に飛んでくる鳥や里山にすむ野鳥を双眼鏡やフィールドスコープで観察しています。

5月には近くにある養鳥山で「愛鳥の集い」を行い、自分たちの学級の鳥を決め、その説明やクラスの目標を発表します。また、1年間のとりまとめとして、愛鳥活動の成果を作文にして「カワセミ文集」を作成し、6年間継続した学習プリントなどは「カワセミファイル」として保存しています。野鳥とともに過ごす6年間



▲みんなで野鳥を研究

は、きつと児童の心に残り続けるでしょう。もっと多くの鳥が集まるように活動のリーダー的役割であるバードネイチャー委員会のメンバーにお話をお聞きしました。



野外活動や愛鳥の集いで、自分たちで調べたことを紹介すると、みんなが興味をもって聞いてくれるのでうれしいです。この地域は周りに自然がいっぱいあります。その中でたくさんの鳥とふれあうことは楽しいです。これからは賞をもらったことを励みにして、もっと大きな巣箱を作ったりして、さらにたくさんの鳥が校舎に集まってきてほしいです。



色とりどりの花壇いっぱい

～FBC春花壇 農林水産大臣賞・佐山小学校～

佐山小学校では、豊かな心をはぐくむとともに美しい環境づくりをめざして、全校で花を育てる取り組みを進めています。今回、花壇づくりの取り組みや花の生育状況が認められ、喜びの受賞となりました。

花いっぱい学校、 地域

▼「明日に向かって」をテーマに作られたメイン花壇



春花壇最盛期には、学校花壇や一人ひとりのプランター、地域の花壇がパンジーやピオラの色とりどりの美しい花でいっぱいになります。また、花を囲んで「お花見給食」をしたり、咲き終わった花壇では園



▲花壇の定植作業

芸委員会の児童に教えてもらいながら「たねとり大会」を行ったりと花に関する行事も行われました。

現在は、全校児童が大きく育てたサルビアやマリゴールの苗を花壇に定植し、水やりや草ひきなど次期秋花壇コンクールへ向けての活動を一生懸命行っています。これからも色とりどりの花が校庭を彩ることでしょう。



▲メイン花壇の花摘み

活動の中心となって取り組む園芸委員会のメンバーに喜びの声を聞きしました。



今までみんなで頑張って花の世話をしてきたのでこんな大きな賞をもらえてとてもうれしいです。たくさんの土を運んだり、毎朝水をやりたりと大変なこともあります。きれいな花が咲くを見ると、うまく育ててよかった、みんなで育てたがいがあったなと思います。家族や地域の人にも喜んでもらえました。これからも協力してきれいな花を咲かせ、みんなに楽しんでほしいです。